

葉山町中学校完全給食の実施に向けたサウンディング型市場調査追加質問回答書

No.	質問	回答
1	各小学校の給食室内への供給電力の容量をご教示ください。	別紙のとおり。ただし、しゅん工時点の図面ため、現況と異なる部分があります。
2	各小学校にあった給食室と外部とをつなぐシャッターは、そもそも何の目的で（何をするために）設置されているのでしょうか。現在はシャッター側と給食室側双方で扉を開けられるパススルーの冷蔵庫が置かれているとみられ、牛乳配送業者がシャッターの外側から牛乳を入れ、内側から取り出しているようにもみえますが、これが目的にしては複数枚のシャッターがあるのでお聞きします。	パンやデザートなどの搬入口としての目的で複数のシャッターを設置しています。
3	学校給食センターの整備または親子方式の場合でも、配膳業務を行うのは事業者と考えてよいでしょうか。	サウンディングを通じて検討する事項と考えています。
4	町と事業者の業務分担やリスク分担の内容が決まっていれば、お示しください。また施設整備費や厨房機器費、各校の備品に関する費用などで分かるものがあればお示しください。	サウンディングを通じて検討する事項と考えています。
5	南郷中の車両動線はワンウェイ方式となりましたが、校庭側は生徒の歩行と交差するように思われます。このような場合は事業者決定後に協議を行うことは可能でしょうか。	いずれの方式でも、サウンディング後の事業決定にあたり学校との調整・協議が生じた場合は対応させていただきます。
6	各校に配膳員を配置した場合、従事者が通勤用の車を校内に駐車することは可能でしょうか。また駐車料金などが発生した場合、どれくらいを見込んでいけばよいのでしょうか。	サウンディングを通じて検討する事項と考えています。
7	小中学校における現在の牛乳の廃棄方法をお示しください。	残食として給食室へ返却された分及びストローについては、給食室で処分しています。（中学校については、すべて教室対応）また、容器については、各教室で洗浄し、所定の場所に収集後、PTAのベルマーク活動へ引き継いでいます。